



希望が丘

教育目標 「 自律 尊重 創造 」

《第5号》

上越市立名立中学校

電話 025-537-2204

Fax 025-537-2214

(令和4年10月19日発行)

「かかわる2学期」

～ 仲間とかかわり、地域とかかわり、たくさんの人とかかわって成長する ～

2学期は多くの行事や活動を計画し、実施しています。これまで、新型コロナウイルス感染症の影響で行えなかった活動も、感染防止に配慮しながら実施できることが増えてきました。ここまでの活動を振り返ります。

第2回地域貢献活動

10月13日(木)の午後、地域貢献活動を行いました。学区内の4カ所の事業所を訪問し、清掃活動や花壇などの整備活動を行う計画です。体育館で開会式を行い、班ごとに活動目標を発表し、総務委員のかけ声で気合いを入れて出発しました。名立の子どもを守り育む会の方も参加してくださり、一緒に活動を行いました。

学校の坂から自転車小屋、中学校前のバス停を担当した班は、坂の落ち葉を掃いて集め、自転車小屋をきれいにし、さらにバス停のクモの巣を取り、ガラスを拭いてきれいにしました。

名立駅と駅前のバス停を担当した班は、駅の広い構内や駐車場を掃き、入口のガラスを拭きました。名立の子どもを守り育む会の方も、持参した草刈り機で、駅周辺の草をきれいに刈ってくださいました。駅前のバス停も協力してすす払いや雑巾がけをし、バスを利用する人が気持ちよく使えるようにきれいにしました。

名立たちばな保育園を訪問した班は、駐車場の周りの草を取り、草を運んだあと、入口の前の花壇の草取りを行いました。保育園の園長様は大変喜んでくださって、ぜひまたお願いしたいとおっしゃってくださいました。

名立園を訪問した班は、草刈りや、花壇の草取りを手分けして行いました。集めた草を一輪車で何度も運び、名立園の手前の坂も、すっかりきれいになりました。名立園の園長様も、「私も名立中の出身ですが、今の名中生の皆さんは大変素晴らしいですね」と大変褒めてくださいました。

これまでの貢献活動は、活動した後で、地域の方から感想を聞く機会がありませんでしたが、こうして褒めていただいたり、感謝の言葉をいただいたりして、本当にうれしく、誇らしい気持ちになりました。訪問させていただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。



100km マラソンボランティア



10月9日(日)、上越市全体を会場として「えちご・くびき野 100km マラソン」が開催されました。6年ぶりの開催です。「うみてらす名立」が60kmの部のスタートであることから、上越市からの要請を受け、名立中学校からも26名の生徒と11名の職員がボランティアとして参加しました。内容は、ランナーの誘導、トランジットの積み込み、応援です。朝7時15分に会場に集合し、事前の説明を受けた後、各自の持ち場に分かれて活動を行いました。60kmの部は午前8時にスタートし、選手一人一人の名前が書かれた旗を掲げて、沿道で応援しました。手を振り返してくれる選手も多く、中には自分の名前の旗を受け取って走る選手もいました。ランナーの皆さんに喜んでいただけたら嬉しいです。

ふるさと名立夏まつり 夕陽コンサート

8月21日(日)の夕方、名立中学生の有志がうみてらす名立の健康広場に集合しました。「夕陽コンサート」で、観客の皆様に「名中ソーラン」を披露するためです。3年ぶりに開催された夏まつり。生徒たちは3年生をはじめとして全員、まつりで名中ソーランを踊ったことはありません。新潟県でも新型コロナウイルス感染陽性者が増えている中での披露でしたが、熱のこもった名中ソーランを披露することができ、集まった観客の皆様から大きな拍手をいただきました。

また、夕陽コンサートの大トリは、名立太鼓の皆様による力強い演奏でした。これには名中生の有志も参加し、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮しました。オレンジ色の夕陽がステージを照らす中、約10分にわたる演奏は迫力にあふれるものでした。演奏が終わった瞬間、夕陽に色付いた横顔は、あたかも一幅の名画のようでした。

送迎や応援をしていただいた保護者の皆様、地域の皆様、大変にありがとうございました。主催者の皆様からは、お茶と参加賞を頂戴いたしました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。



北御牧地区との交流給食

9月1日(木)の給食には、名立区と友好都市である「長野県東御市北御牧地区」の皆様が育てたトウモロコシが提供されました。以前は、小中学生が互いの地区を訪問し合い、交流活動を行っていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、3年前からは訪問の代わりに特産品を交換し、小中学校の給食で出されています。名中生は北御牧地区の皆様の優しさを感じながら、おいしいトウモロコシをいただきました。北御牧地区には名立のタコが送られました。関係の皆様、ありがとうございました。



2 年 生 職 場 体 験 学 習

夏休みのことになりますが、2年生は7月26日から28日まで、地域の事業所の皆様からご協力をいただき、3日間の職場体験学習を行いました。新型コロナウイルス感染症の急激な拡大もあり、一時は見合わせも検討しましたが、各事業所様のご了解をいただき、実施することができました。



株式会社ゆめ企画名立 様



セブンイレブン上越名立店 様



(有)衣料のソーハチ 様



(有)久保埜建築 様



(株)牛木組 様



名立区総合事務所 様



上越消防署名立分遣所 様



名立郵便局 様



名立運送(株) 様



名立食堂 様



食堂徳市 様



名立モーター商会 様

写真の事業所様の他に、北さくら工房 様でも体験学習をさせていただきました。各事業所の皆様、本当にありがとうございました。今回訪問できなかった事業所の方も、丁寧に相談に乗ってくださり、大変良くしていただきました。学校ではできない経験をさせていただき、責任をもってお仕事をしている皆様の姿を見せていただいて、生徒たちは自分の働く姿を想像し、自分の生き方について考え、一つ大人になり、成長できたと確信しています。保護者の皆様も、送迎やお弁当の準備等に快くご協力くださりありがとうございました。

アルミ缶回収



名立中では、年間を通じて体育館下のピロティに回収ボックスを設置して、アルミ缶の回収を行っています。市の資源ごみとしても回収されているアルミ缶ですが、業者に買い取っていただくことで、生徒会の活動資金になります。生徒数が少なくなる中、校舎内の清掃活動のために、清掃用具(コードレス掃除機)等を購入したいと考えています。6月には40kgのアルミ缶が集まりました。引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

子ども服回収

昨年度に引き続き、今年度も子ども服の回収を行っています。SDGsの学習に関わって、7月に「服のチカラ」講演会を行い、衣料品販売員の方を講師としてお迎えし、衣服のもつ力や、それを最大限活用するためにはどうしたらよいかということ、そして、現在取り組まれている子ども服のリサイクルについてお話をいただきました。夏休みの最初に1回目の回収を行い、多くの方からご協力をいただきました。今年度2回目は音楽祭当日に行います。回収した子ども服は「服のチカラプロジェクト」を通して、世界の難民の子どもたちに送ります。ご家庭に着なくなった子ども服がございましたら、名立中学校にお持ちください。



- 1 日 時 令和4年10月22日(土) 12:30~16:00 音楽祭当日
- 2 回収場所 生徒玄関前
- 3 回収する子ども服
 - 必ず洗濯済みのものをお願いします。
 - 次の3種類に分類して持参してください。
 - ・キッズ用(110cm~160cm) 半袖、半ズボン<春夏用>
 - ・キッズ用(110cm~160cm) 長袖、長ズボン<秋冬用>
 - ・ベビー用(60cm~100cm)
- 4 回収できないもの
 - ・下着、靴下類
 - ・帽子、マフラー、ベルトなどの小物類
 - ・迷彩、武器、ドクロ、血液の柄などがあるもの (難民の子ども達への配慮です)

なお、今年度、音楽祭の参観につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者の方のみ、各ご家庭2名までとさせていただきます。ご理解くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

体育祭

9月4日(日)、体育祭を行いました。3日(土)が雨天で、順延されたものです。今年度の体育祭スローガンは、「～48人の高温注意！～ 名中Fighters」です。前日朝の雨とは打って変わって、「高温注意」の文字通り、熱く、そして暑い一日になりました。

夏休みから練習してきた応援も、休み明けから準備と練習を行った各種目も、練習の成果を十分に発揮していました。用具の出し入れもスムーズで、競技説明やナレーションの放送も適切に行うことができました。特に、午後の最初のプログラムである応援合戦は、BGMに合わせたダンスをリズムよく踊り、紅軍・青軍とも甲乙付けがたいものでした。競技の得点も競っていて、最後まで競技優勝を争いました。今年の3年生はわずか13名ですが、名中のリーダーとして、一人で何役も兼ねて後輩たちをリードしてきました。その活躍ぶりは目を見張るものがありました。リーダーのコメントを紹介します。

ベストの体育祭 体育祭実行委員長

全校の皆さん、体育祭お疲れ様でした。僕が思うに今回の体育祭は最高の体育祭でした。どんな種目にも手を抜かず全力で取り組み、仲間が失敗したときには温かく励ます皆さんの姿が素晴らしかったです。体育祭での学びを生かし、今後の学校生活も頑張きましょう！



白熱した体育祭 紅軍団長

僕は、ダンスや応援がすべて本番で出し切れたので、とても達成感でいっぱいです。軍のみんなが、練習の時から全力を出してくれたおかげで応援賞を取れました。最初から最後まで燃えあがってくれたのでよかったです。3年間で一番白熱し、楽しい体育祭になりました。



最高の体育祭 紅軍パネル長

僕は今年パネル長として紅軍のパネルを任されました。「勇猛果敢」というテーマに沿い、恐竜のパネルを仲間と協力して最高の作品にする事ができました。青軍の人とは制作時に励まし合い、競い合い、お互いに高め合って良いパネルを作れたのでよかったです。



体育祭最高～!! 青軍団長

体育祭スローガンの通り、当日はとても暑かったです。青軍の皆さん、気温が高い中、一生懸命声を出してくれてありがとう。周りを見て行動してくれてありがとう。青軍みんなが取れた競技賞です。優勝できなかったのは悔しいけれどとても楽しかったです！



青軍パネルリーダーの皆、ありがとう 青軍パネル長

私は今までの経験を生かしパネル長をしました。パネル作成中にメンバーがたくさんアイデアを出してくれました。そのおかげでパネル賞が取れました。パネルリーダーのみんなには感謝の気持ちでいっぱいです。最後の年にパネル賞が取れて嬉しかったです。





体育祭唯一の楽しみ 名中ソーラン委員長

私は、ソーラン委員長として最初は皆をまとめたり、声を出したりするのにあまり自信がありませんでした。しかし、みんながしっかりついてきてくれたり、副ソーラン委員長が協力してくれたりしたおかげで体育祭のソーランを成功させることができました。ありがとうございました。

雨天のため日曜日の開催となった体育祭ですが、たくさんの皆様からご来校いただき、生徒たちの生き生きとした姿を応援していただきました。お弁当や支度の準備、送迎等でも大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

新人大会を終えて

9月に各部の新人大会が行われ、2年生を中心とする新チームが出場しました。特設陸上部は9月9日(金)、上越中学校合同新人陸上競技大会に参加しました。名立中からは1,2年生合わせて9名の生徒が出場しました。

〈特設陸上〉 高田城趾公園陸上競技場

- 2年男子 110mH 第1位
- 2年男子 走高跳 第3位
- 2年男子 200m 第4位
- 2年男子 100m 第5位
- 2年女子 砲丸投 第7位
- 1年女子 1500m 第8位
- 共通男子 4×100mリレー 第6位

また、野球部、バレーボール部は9月29日(木)に上越中学校合同新人各種大会に出場しました。

〈軟式野球〉 柿崎総合運動公園野球場

- 北ブロック リーグ戦
- 1回戦 名立中 2-10 柿崎中
- 2回戦 名立中 0-15 糸魚川東中

〈バレーボール〉 上越市立柿崎中学校体育館

- Dブロック トーナメント戦
- 1回戦 名立中 1-2 城東中
- 3～5位決定戦 名立中 0-1 直江津中等教育学校

入賞のいかんに関わらず、各部ともこれまでの練習の成果を発揮して健闘し、次につながる課題も確認することができました。保護者の皆様、朝早くから、用具やお弁当のご準備、送迎等ありがとうございました。会場や各ご家庭で応援してくださった皆様方、心から感謝申し上げます。

各運動部の新部長と、現在、演劇プロジェクト「夢輝いて」の背景製作に取り組んでいる文化部長のコメントを紹介します。演劇は11月12日(土)午後、名立地区公民館で上演されます。

新人大会を振り返って 特設陸上部部長

陸上部は今日の大会に向け、夏休みから練習に励んできました。大会では練習の成果を発揮し、一人一人が入賞したり、自己ベストを出したりすることができました。今度は各部の新人戦があります。陸上で得たものを活かして頑張りたいと思います。そして来年の地区大会に向けて、また、高い目標をもって取り組みたいと思います。応援ありがとうございました。



新人戦を振り返って 野球部部長

今回の新人戦は、新型コロナの影響で参加できなかった選手や、けがをしている選手が多い中での試合になりました。結果としては残念な結果になりましたが、成長も見られる試合でした。来年の地区大会でブロック優勝できるように、この冬の練習に取り組んでいきます。



成長と課題を見つけれられた新人戦 バレーボール部部長

今回の大会を通して多くの課題を見つけました。城東戦では3回対戦してきた中で一番雰囲気よくプレーすることができ、チームの成長を感じました。これから新たな目標に向けて、プレー面も精神面も鍛えてパワーアップします。応援ありがとうございました！



初めての演劇の背景作成 文化部部長

全員で演劇で使う背景を作成しています。初めてやる活動なので、みんなをまとめられるか不安でしたが、協力して順調に進めることができました。特に細かい部分など難しいことや苦戦することもありましたが、楽しく協力して作品を作っています。



平和の担い手養成講座

2月24日にロシアがウクライナ侵攻を始めてからもう半年以上が過ぎ、民間人を含め、どちらの国でも多くの犠牲者が出ています。10月4日(火)、上越市教育委員会から講師を派遣していただき、「平和の担い手養成講座」を行いました。

先生の最初の問いは「あなたにとって平和とはどんなことですか？ 周りの人と話し合います。」というものでした。生徒が「戦争がないことです。」と答えると、「まったくその通りです。」と言われました。先生は、ご自身の祖父母や父母、ご自身と戦争の時代との関わりについて述べられた後、ウクライナの領土、国家の歴史について語られ、国家が成り立つ3要素を教えてくださいました。そして、選挙権、憲法第9条と改正の議論、「平和をどのように守っていくかを考えること」について述べられました。

平和のために、私たちにできることはどんなことでしょうか。どのように守っていったらよいのでしょうか。難しい問いですが、考え続けていかなくてはならないことです。考える機会を与えてくださった先生に、心から感謝申し上げます。



防災学習（地震体験・濃煙体験）

3年生は4月の修学旅行で東北地方を訪問し、東日本大震災の遺構を見て、語り部の方のお話を聞きました。10月4日(火)、新潟県で1台の起震車が、名立区の総合防災訓練で名立区総合事務所に来るということで、無理をお願いして名立中学校にも寄っていただき、名立分遣所の皆様の御指導のもと、地震・煙体験を行いました。

地震体験では震度7の凄まじい揺れを体験して、「緊急地震速報が出てからの10秒弱で何ができるか」を考えました。東日本大震災、関東大震災、四川大地震などの揺れが再現され、「こんなに激しく揺れたのか」と認識することができました。地震はいつどこで起きるか分かりません。自分と周りの人たちの命を守るためにどうすればよいのかを改めて考える機会になりました。

地震体験と並行して、技術室で体験用のスモークを炊き、煙体験を行いました。技術室の中は真っ白で、出口が分かりません。途中で机などの障害物もあり、やっとの思いで技術室を出たときには、ホッとしました。分遣所の方から、「実際は煙も黒いし有毒で、周りも真っ暗で息ができません。姿勢を低くして、口を覆い素早く逃げるのが大事です。」とのお話をいただき、改めて煙の怖さを認識することができました。

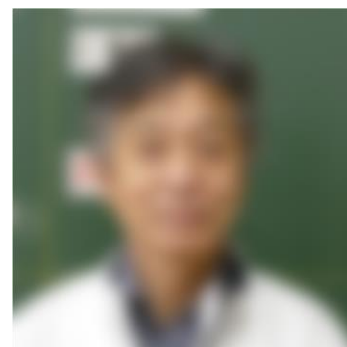
生徒の振り返りには、地震や煙の怖さ、訓練の大切さ等が記されており、何人もの生徒が家に帰って話題にしたいと書いていました。ご家庭でも、防災について改めて考える機会になれば幸いです。



チーム名立中 転入職員紹介

7月から出産のため休暇に入っておりましたT.M教諭が、8月12日に無事、男児を出産されました。このたび、代替の常勤講師としてT.M先生からご勤務いただくことになりました。よろしくお願いいたします。

大潟町中学校から参りました。10月から全学年の数学を担当しています。「がんばろうとする気持ちを形にする」「がんばっている姿を応援する」「力を合わせてゴールを目指す」など、たくさんの素敵な姿が見られます。微力ですが、力を尽くしたいと思います。よろしくお願いいたします。



今回、多くの行事や活動を紹介いたしましたが、2学期は活動が多く、紹介しきれなかったものも数多くあります。名立中学校のHPは日々更新しており、今回掲載できなかった活動や日常の授業の様子、給食等も紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

